

# 平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 改革推進課  
 担当名: 行政改革・官民連携等担当  
 内線: 2140 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B6	ICTを活用した働き方改革推進事業費		一般会計	総務費	総務管理費	人事管理費	行政改革推進費	
事業期間	平成29年度～	根拠法令	なし		宣言項目			
					分野施策	030729 女性の活躍推進と男女共同参画の推進		
1 事業概要	ライフ・スタイルに応じた勤務形態の選択肢を増やし、職員のワーク・ライフ・バランスを充実させるとともに、業務効率の向上を図り、職員の更なる活躍及び生産性の向上を実現していくため、ICTを活用した働き方改革を推進する。 (1) サテライト勤務の導入 $\Delta 1,143$ 千円 サテライトオフィス整備時に既存物品を活用したことによる備品購入費等の減 (2) Web会議の導入 $\Delta 348$ 千円 Web会議システムの契約差金等による減		5 事業説明 (1) 事業内容 ア サテライト勤務導入費 $2,613$ 千円 育児や介護にあたる職員などを対象として、自宅に近い庁舎など所属課所とは別の課所で業務を行うサテライト勤務を導入する。 イ Web会議導入費 $1,769$ 千円 地域振興センターなど一部の地域機関及び本庁関係各課の連絡会議などでWeb会議を導入し、会議に出席するための移動時間と旅費を削減し、効率的に業務を行える環境を整備する。 (2) 事業計画 ア サテライト勤務の課題や成果を検証し、在宅勤務の導入を視野に入れながら、効果的に事業を展開していく。既設の11か所に加え、新たに4か所のサテライトオフィスを新設 イ 庁内でWeb会議を利用できる環境を整備するとともに、利用促進を図る。Web会議システムの運用及びWeb会議環境整備 (3) 事業効果 ア サテライト勤務を利用することで短縮した通勤時間を育児や介護に充たれるなど、職員のライフ・スタイルに応じた勤務形態の選択肢が増え、ワーク・ライフ・バランスをより一層推進できる。 イ 会議に出席するための移動時間と旅費を削減できる。 (4) 補正予算の概要 ア サテライトオフィス整備時に既存物品を活用したことによる備品購入費等の減 イ Web会議システムの契約差金等による減					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 $9,500$ 千円 $\times 2$ 名= $19,000$ 千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	$\Delta 1,491$						$\Delta 1,491$	$2,891$
現計額	$4,382$						$4,382$	